出願審査請求収支予算書・決算書　記入例

様式第１３号

企業名［　　］

出願審査請求収支決算書

【収入の部】　（単位:円）

区　分	決　算　額	積算の基礎等
自 己 資 金	⑥	
助　成　金	⑤	
そ　の　他		
合　計		

【支出の部】　（単位:円）

区　分		決　算　額	積算の基礎等
助成対象経費	出願審査請求料	①	
	内訳を記入		
	弁理士等に支払う費用	②	
	内訳を記入		
計		①+②	
助成対象外経費	（うち国・府その他公益団体から助成を受けた金額）（※1）	③	
計			
合　計		④	

同額となる

（※1）国・府その他公益団体から助成を受けた場合は、助成対象経費からその助成を受けた額を除いた残額を助成対象経費とします。

（※2）共同申請の場合は合算の収支決算書と個々の申請者の収支決算書を作成してください。

⑥『2.支出の部』の合計額④から助成交付予定額⑤を引いた金額を自己資金としてご記入ください。

⑤ 助成対象経費（④）を１／２した金額をご記入ください。
ただし、１件当たりの助成交付額は上限１０万円となりますので、算出額が１０万円を超える場合は、１０万と記入。

① 出願審査請求料の合計をご記入ください。

② 弁理士に支払う費用の合計をご記入ください。
（例）審査請求時の手続き代行等の費用

③ 本機構以外から助成を受ける場合　または
特許庁より審査請求料の減免を受ける場合は
こちらに金額をご記入ください。

④ ①+②-③の合計をご記入ください。

※　消費税および特許庁より審査請求料の減免を受けた場合の減免金額は助成対象外です。